

2009年9月10日

# 安房普及だより

〒294-0045 千葉県館山市北条402-1 TEL:0470-22-8132 FAX:0470-22-0097  
 ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/apcenter/awa/>  
 発行:安房農林振興センター地域振興部改良普及課・安房農林業振興協議会普及事業部会



田植えをする生徒たち



カナリアナス圃場

## 「農業で元気な豊房をめざす会」の活動



「農業で元気な豊房をめざす会」(以下めざす会)は、名前のとおり、農業で元気な地域づくりをめざす館山市豊房地域の農家有志27名により平成16年に設立されました。

この地域では農用地整備事業が進められ、安定兼業地帯での農業の担い手をどうするかが課題となっています。そこで、めざす会では今後定年帰農者の増加が予想される中で、農地を維持して行くために次のような様々な取り組みを行っています。

### ①都市住民との交流による体験農業

平成19年5月より農業体験の受入を始めました。内容は、イチゴの定植、田植え、稲刈りと年々体験内容も膨らみ、受入人数も増加し、今年は、3回でのべ300人程の生徒を受

け入れていきます。地元農家の活躍する場づくりと都市部の生徒に農業を理解してもらう取り組みを行っています。

(写真左)

### ②既存の農産物の生産拡大

この地域で古くから生産されているカナリアナスや食用ナバナの生産拡大をめざして、農林振興センターでは、栽培講習会や圃場巡回を重ねています。(写真右)

### ③新品目「パッションフルーツ」

温暖な安房地域では熱帯果樹の関心が高く暖地園芸研究所でも試験栽培されていた「パッションフルーツ」の生産に一部の農家を取り組んでいます。今年は果汁を利用したシャーベットアイスの販売も始まりました。当センターでも地域内の農地が活用され、会のめざす名前のとおり「元気ある豊房」にするための支援を行っています。

(荒井真澄)



## イチジクの植付け

美容と健康の果物として女性に人気のイチジクは、安房地域でも取り組む農家が増えています。そこで、これから栽培する方のために、植付け方法について紹介します。

多湿や極端な乾燥、晩霜、風に大変弱いので、日当たりがよく冷気の停滞しない、排水良好で風当たりの弱い場所が植付け適地です。特に粘土質の土壌では、排水対策が必須です。暗渠排水のほか、明渠、高畝栽培が必要な場合もあります。

生育には、pH6.5～7.5の土壌が好適です。植付け3ヶ月前までには、牛糞たい肥2t/10a、苦土石灰100kg/10aを入れ、ほ場の土と混和しておきます。

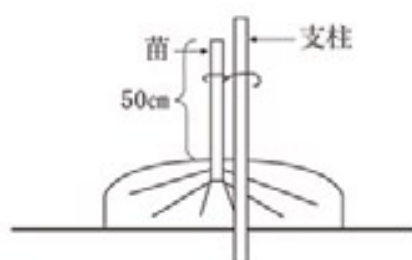
苗木は枯れ込みなどのない健全なものを選びます。現在は、榊井ドーフィンなどの秋果のみを収穫する品種を一文字仕立てにするのが一般的で

す。定植は霜が降りなくなつてから行います。植付け間隔は、株間は6m、畝間は2～2.5mにします。定植時は10cm程度の畝をつくり植付けます。その際、苗木を地際から50cm程度で切返します。同時に倒伏防止のため支柱を立てて誘引します。

植付け後は、緩効性の肥料とかん水、除草を適宜行います。敷きわらをすると、土壌の乾燥と雑草が生えるのを防ぎ、同時に疫病の感染を軽減する効果があります。

栽培についての詳細等は農林振興センターまでお問い合わせ下さい。

(高橋京子)



定植時の苗の仕立て方

## 特産花き 日本水仙

日本水仙は鋸南町を中心に南房総市、鴨川市で生産され、産出額も全国1位です。

市場担当者からは「12月の需要期に数量を確保するのに大変手間がかかる品目」との声が聞かれます。これは個人出荷が中心で量がまとまらないため、市場では数万本単位の発注ができず、大量販売の機会を逃がしているからです。

この他、「個人により長さや切り前などの規格や赤葉、首長、葉長などの品質差が大きなく、花屋さんで安心して買えない」との声もあります。

また市場では、セリ前取引が中心となっているため、セリ取引は総じて単価が安定せず苦戦しています。

そこで、今作では、①出荷規格の統一(L・M表示から誰でも長さがわかるセンチメートル表示に変更)、②出荷数

量の事前報告(市場へファックス等で出荷前日の午前中までに報告し、安定した価格で販売できるセリ前取引量を増やす)、③正確で分かりやすい送り状の作成(合計本数だけでなく200本詰めが何口あるか)、④必要事項は出荷箱の側面へ記入(氏名、等級、本数)等を行い上手く販売できるように、農林振興センターでは県農林水産部生産販売振興課首都圏マーケティングセンターと連携して販売支援を行っています。

(渡辺照和)



日本水仙出荷規格案  
(左から秀品、優良、良品)



## 今注目の米粉紹介

近年は、うるち米を微細に製粉する技術が開発され、ケークや洋菓子をはじめ、パンや料理にまで幅広く利用されるようになってきました。しつとりモチモチ・カリカリした食感・小麦アレルギーの人にも安心して食べられる等の点から現在注目されています。

簡単に出来る米粉を利用したお菓子をご紹介します。

### 米粉のパウンドケーキ

(8×17×6 cmの型一本分)

#### 【材料】

生地 米粉100g、無塩バター100g、砂糖100g、ベーキングパウダー小さじ1/2杯、溶き卵2個・ドライフルーツ・レーズン・夏みかんピール・くるみ・ラム酒など適量

#### 【作り方】

- ① 米粉とベーキングパウダーは合わせてふるっておく。
- ② バターは室温に戻した後、砂糖を加え、泡立て器で白っぽくなるまですり混ぜる。

さらに卵を加え、すり混ぜる。

- ③ ②に①を2〜3回に分けて加えて泡だて器で混ぜ、刻んだドライフルーツを入れる。

- ④ 型の内側に、柔らかくしたバター(分量外)を指で塗り、クッキングシートを型の縁から2〜3cmはみ出すように敷く。

- ⑤ ③を流し入れ、160℃のオーブンで35〜40分焼く。

- ⑥ 焼き上がったらクッキングシートを持ち上げて、型から取り出し、網に乗せて熱いうちにラム酒をハケで塗る。

(川名瑞枝)



米粉のパウンドケーキ

## 新たな

### サイレージ調整方法

これまで安房地域での飼料作物の収穫には金子農機(株)のスーパカーが古くから活躍してきました。しかし、メーカーが機械の製造を中止したことで、今後の自給飼料確保が懸念されます。

そこで、安房地域にはまだ導入されていませんが、県内では既に導入例のある細断型ロールペール、ラップサイレージ体系についてご紹介いたします。この体系は、コーンハーベスタで刈取り、細断した材料草を高密度で直径80cmほどに成形後、これを専用フィルムで巻き、密封することで、サイレージ調整作業を行うものです。実用化研究から6年ほど経ち、他地域での導入例から次のような特徴があげられます。

#### メリット

- ① 夏季の暑い中でのサイロ詰

め作業(踏み込み等)が軽減される。

- ② 個別梱包のため二次発酵による損失が少ない。

- ③ サイレージ給与時の作業が軽減される。

#### デメリット

- ① 機械の導入経費が高い。

- ② 数人の作業員、数台のトラクターによる共同作業が基本となる。

- ③ 収穫調整作業に時間を要する。

新たな貯蔵体系としてご検討ください。(山田 博)



細断型ロールペーラと成形ロール



## 安房地域の

## 若手農業者を紹介①

南房総市富浦町でカーネーション栽培経営を行っている岩田秀一さん(32)は今年就農9年目を迎えます。

岩田さんのこだわりは、カーネーションの「選別」です。自身が車好きのため、「車の部品は安くても変なものには欲しくない。それと同じで、自分の納得のいかないカーネーションをお客様に販売することはできません。」と語ります。これを徹底することで、市場や仲卸の信用を得ています。

昨年、カーネーションの新しい魅力を伝えるため、ラメを施したキラキラカーネーションの市場販売を行いました。ラメが細かく、上品で良いと固定客もつきました。

また、両親が始めたネット販売では、労力のかかる電話注文を無くし、コンビニ払いや電子マネーによる支払いを導入して、労力削減と消費者

が買いやすい工夫を行っています。

今年からハウスの面積を1250坪に規模拡大したことで労働力不足が課題ですが、将来的には管理作業で自動化出来るものは全て自動化し、労力削減を図り、もっと自由な時間を作って家族と過ごす時間を増やしたいという夢を持っています。

農林振興センターでも、切花草姿の改善や自走式防除機などの新しい技術の導入支援を行い、岩田さんの夢の実現と地域のリーダーとしての活躍ができるよう支援していきます。

(西廣明香)



岩田秀一さん



## お知らせ

## スキルアップ研修生募集 中！

スキルアップ研修会開講中です。今回は、10月中旬頃に野菜の加工工場を視察予定です。対象は40歳までの方。

## 平成22年度千葉県農業大学校学生募集中(推薦入試)

推薦入試の願書受付は9月24日、10月9日の期間。試験日は10月27日です。農業大学校所在地、東金市家之子1059

☎0475(52)5121

※問い合わせは直接大学校までお願いします。

## 平成21年産種子なしピワ「希房」約4500果出荷！

昨年比べて、出荷者は2戸から5戸に、出荷量は約3

倍に増加しました。来年に向けて期待が高まっています。

## 都会の人へ館山の農業の魅力伝えていきます

館山への移住を支援するNPO法人「おせっ会」(八代健正代表)が6月に農をテーマに移住体感ツアーを開催し、女性の参加者も多く好評でした。

## スナップエンドウ講習会開催

平成21年8月7日、スナップエンドウの栽培講習会を開催し、20名の栽培希望者が集まりました。

## (農)かざぐるまファーム

かざぐるまファームのライオスセンターが稼働開始8月から梗6品種を受け入れています。所在地 南房総市宮下1352の1